

平成 27 年度

# 淀川河川公園上流域地域協議会 会議録

上流域版（八幡市、大山崎市・島本町域）平成 28 年 3 月 4 日開催分

## ■開催概要

開催日時:平成 28 年 3 月 4 日(金) 15:00~17:10

場 所:上流域流域センター

### 議事次第

1. 開 会
2. 出席者紹介
3. 議 事
  - (1) 三川合流域サービスセンター(仮称)の経過説明について
  - (2) 今後の協議会の運営について
  - (3) その他
4. 今後の予定
5. 閉 会

### 配布資料(一覧)

- ・議事次第
- ・出席者名簿
- ・座席表
- ・淀川河川公園上流域地域協議会設置要綱・委員名簿
- ・資料-1 今後の協議会の運営について
- ・参考資料-1 第5回三川合流域拠点施設検討委員会資料
- ・参考資料-2 御幸橋野草地区(仮称)公園整備計画(案)  
(前回上流域地域協議会資料)
- (参考資料)
  - ・前回上流域地域協議会会議録
  - ・三川合流域サービスセンター(仮称)広報資料
  - ・淀川三川合流域甘いモノ周遊マップ

## 1. 三川合流域サービスセンター(仮称)の経過説明について

・事務局より、資料説明があった。

### ①三川合流域拠点施設検討委員会のメンバーについて

[学識者委員]

・三川合流域拠点施設検討委員会はどこかの市町が委員会メンバーに入っているのか。

[公園管理者]

・八幡市、大山崎町、上流域地域協議会メンバーではない久御山町である。上流域地域協議会メンバーである島本町は入っていない。

### ②三川合流域サービスセンター(仮称)の機能について

[自治体委員]

・三川合流域サービスセンター(仮称)の構造等は理解したが、どういう役割の施設か教えて頂きたい。

[公園管理者]

・イベントや会議室としての利用など皆様に利用頂くための施設である。展望塔も無料で利用して頂くことを予定している。

### ③三川合流域サービスセンター(仮称)の管理について

[学識者委員]

・国として事務員を配置するのか。

[公園管理者]

- ・別途運営維持管理業務を発注し、受注者に詰めて頂く予定である。

[学識者委員]

- ・外部委託で事務員を配置する際の人数はいくらか。

[公園管理者]

- ・既に現地に管理所を含めて3人体制で予定している。

#### ④三川合流域サービスセンター（仮称）設置の目的

[学識者委員]

- ・なぜ三川合流域サービスセンター(仮称)が建てられることになったのか。

[学識者委員]

- ・委員会を通じて石清水八幡宮など八幡市に訪れる多くの観光客にも三川合流域を見て頂きたい、桜以外の時期にも三川をまたいで歴史探訪していただきたいという意見が八幡市や地元ボランティアから多かった。そのため、色々なイベントの実施や学習室、ボランティアガイドがガイドできる情報提供スペースが必要であるという考えに至った。
- ・背割堤は公共交通の便利な場所ではないため、車やタクシーを利用される方のために駐車場を配置することが決定した。
- ・また、河川沿いをサイクリングされる方が多いことや女性がこのような施設を求めているという意見が多かったため、スタンドのない自転車でも可能な駐輪スペースや手や顔を洗うことができるスペース、青空市や地域の子も達に参加できるイベント広場、イートインスペースという意見があげられた。また、歴史ある場所のため、学習ができ、両府を超えた交流もできるような形で活用できるよう、資料1に記載している施設になった。京都府の山田知事から木材使用のご指示があったことや、京都府、大阪府が木造による公共施設の建設を進めていることから、2年半かけて木材を張る現在のデザインになった。
- ・具体的な使い方はまだ決まっていないが、観光バスなど通年を通じて観光客に来て頂けるように地元の方に活用頂ける場所にするという計画である。

#### ⑤三川合流域サービスセンター（仮称）のアクセスについて

[学識者委員]

- ・八幡市からはアクセスがいいが、大山崎町側からは不便であるという課題がある。

[公園管理者]

- ・路線バスを運行すると採算があわないため、レンタサイクルの実施などを大山崎町と調整をしている。4月に行う八幡桜まつりでも数日間、試行的にレンタサイクルを実施する検討をしている。

#### ⑥三川合流域サービスセンター（仮称）の開園後について

[学識者委員]

- ・三川合流域サービスセンター(仮称)の開園後の予定はあるのか。

[学識者委員]

- ・上流域協議会には関係自治会の方にお集まり頂いているので、この会を開園後の予定を協議する場にしたい。

[公園管理者]

- ・桜まつりや七夕まつりなど、個別のイベントの会議は別途あるが、この上流域地域協議会を開園後の予定を協議する場にしたい。

[学識者委員]

- ・管理内容に関しては地元の方が一番影響するため、この上流域地域協議会を意見収集の場にすべきである。

## 2. 今後の協議会の運営について

### ①上流域で展開するプログラムについて

- ・事務局より、資料説明があった。

[利用者・利用者団体代表]

- ・地域の団体や個人の方、業者の方でも、来年度実施内容について、既に立案、予算、準備が始まっているため、来年度からの三川合流サービスセンターの利用を考えると、サービスセンターの活用によるメリットを今年度中にできるだけ伝える必要がある。
- ・河川レンジャーの活動をサービスセンターで実施し、サービスセンターの住民利用が広がるようにしたい。

[地域住民代表]

- ・青空市場は月に何回行うのか。

[公園管理者]

- ・今回4月に行う桜まつりで地元の野菜や甘いモノ周遊マップで紹介したスイーツ店にアンテナショップとして出店頂く。毎週の出店は不可能ということを店側からもうかがっているため、大きいイベントを年に3~4回実施し、その時に青空市を出店してもらいたいと考えている。

[学識者委員]

- ・JAとJA以外の農業団体をいかにまとめるかが問題である。

[公園管理者]

- ・今回の桜まつりでも朝市の部会等に声をかけさせて頂いている。幅広く声をかけられるよう検討していく。

## ②今後の協議会の運営について

- ・事務局より資料の説明があった。

[自治体委員]

- ・公園の整備を行う中で、八幡市と大山崎町を行き来できる橋梁を設置できない理由の整理が必要である。また、御幸橋地区の野草地区としての性質の整理も必要である。三川合流域サービスセンター(仮称)の名前はいつ決まるのか。

[公園管理者]

- ・橋梁については違う場での討議が必要である。御幸橋野草地区については治水等検討していく。三川合流域サービスセンター(仮称)の名前は4月の桜まつりで公募し、委員会を立ち上げ、検討していく。

[地域住民代表]

- ・ソフト面を充実させて、活気ある公園にしていくという方向は分かったが、大山崎町からするとアクセスが不便なため、協力を頂くためにはPRがさらに必要であると思う。道の駅のように広く知られた名前の方が良いのではないのか。

[公園管理者]

- ・道の駅と性格が異なるものであるが、積極的にPRできるように、京都府や地元の観光協会に情報提供を行い、発信していく予定である。

[学識者委員]

- ・年間を通して行う企画内容や、企画担当者等を全体で考えるべきである。協議会の運営についてプログラムをパッケージとして提供するために地域の方の知恵や人を紹介して頂きたいとあったのがかか。舟運のことも考えると観光関係の方などに広くかかわって頂いた方がいいかと思う。

[地域住民代表]

- ・国は公園をつくらない、という方針になっているのではないのか。

[公園管理者]

- ・予算の問題もあり、維持管理も考えて整備するよう考えている。

[学識者委員]

- ・予算は減少するが、空き地は増えているので、いかに手がかからない形で公園管理を進めていく必要がある。

[地域住民代表]

- ・展望台等に非常に費用がかかるのではないのか。

[学識者委員]

- ・地元の地域振興のために行うものであり、観光であればサービスセンターを活用してご商売をされる方がいると考えられる。

[利用者・利用者団体代表]

- ・いかに人に利用して頂くかである。人はトイレによって施設の利用の有無を考えるため、整備における重要事項である。

[学識者委員]

- ・周辺地域で一番きれいな女性トイレを目指そうということで整備が検討されている。

[公園管理者]

- ・サービスセンターの施設の開館時間は9時から17時までであるが、外からも利用できるトイレをつけている。

[学識者委員]

- ・上流域地域協議会を様々な専門家や地域の歴史に詳しい方などネットワークを広げてプログラムの実施状況の報告・助言の場にするという公園管理者側からのご提案に対していかがか。

[自治体委員]

- ・サービスセンターで多彩なプログラムを提供するというイメージを受けたが、持ち込みイベントを受ける仕組みやルール作りを協議会で議論すれば幅広い活動につながると考える。

[公園管理者]

- ・河川レンジャーの方や、いろんな方に積極的にご提案頂きたい。

## [自治体委員]

- ・今後の運営については賛成である。島本町としては水無瀬ゴルフ場跡地をどうするか、背割堤とのアクセスについて考えて頂けるとありがたい。また、舟運について自転車が詰める程度の規模の船であれば、島本町にも人が増えるので、ぜひ整備の際に協議頂きたい。

## [自治体委員]

- ・淀川を知る室内プログラムや講座など、学習面のプログラムを三川合流域だけでなく、淀川の成り立ちが分かる学習プログラムを期待する。

## [公園管理者]

- ・情報発信スペースも活用してもらいたい。

## [地域住民代表]

- ・水無瀬ゴルフ場跡地の整備計画はどのくらいの予定か。

## [公園管理者]

- ・整備計画の中身については、この協議会でご審議願いたい。

## [自治体委員]

- ・全体としての地域振興としてサービスセンターの活用を今後やっていきたい。協議会でもサービスセンターでの取り組みをバックアップしていきたい。

## [学識者委員]

- ・地域全体の振興や観光について地元の観光団体等にオブザーバーとして参画頂いて進める形ではよろしいか。異議がないとのことなので、幅広にメンバーの方々と一緒にするというところで今後進めていく。
- ・「実施状況の報告・助言の場とする」ということで、ハードの整備へのご意見等も頂くようお願いする。

## [お問い合わせ先]

近畿地方整備局 公園管理者 河川公園課

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号

TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkr.mlit.go.jp

当日配布した資料などは、下記 Web サイトにて、公表しています。詳細は、Web サイトを参照願います。



[http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/activity/comit/park\\_kyoug/index.html](http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/activity/comit/park_kyoug/index.html)

2016 年 3 月発行

平成 27 年度

淀川河川公園上流域地域協議会 会議録

上流域版(八幡市・大山崎・島本町域)平成 28 年 3 月 4 日